

発 言 通 告 書

令和3年9月7日

松山市議会議長 若江 進 殿

松山市議会議員 大木 健太郎

次のとおり通告します。

発言順位	2	受領日時	9月 7日 午前 11時 40分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式 ・ 一括方式		発言時間	約 50 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	コロナ禍での本市の財政状況について	(1) 令和2年度一般会計の歳入・歳出額が過去最大となった要因について (2) 令和2年度の新型コロナウイルス感染症対策にかかる歳出決算の状況について (3) 今後も健全な財政運営を維持していくための取組について
2	コロナ禍における職員研修の実施について	(1) 新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、オンラインの活用状況など、今年度の実施状況について (2) 新型コロナウイルスの収束が見えない中、今後の職員研修の実施方針について
3	松山市人材育成・行政経営改革方針について	(1) コロナ禍による取組への影響を含め、第二次実行計画の進捗状況について (2) 第二次実行計画終了後の方向性について
4	令和3年度(令和2年度対象)松山市教育委員会点検・評価報告書について	(1) 令和3年度の点検・評価について、どのような見解を持っているのか。 (2) 令和3年度の点検・評価の結果を、今後どのように生かすのか。
5	防災対策について	(1) 企業防災を推進する取組について (2) 防災リーダークラブの取組について (3) 幅広い職域や世代が地域で連携するための方策について

